

谷津田のちいさな物語

プログラムの概要・ねらい

オリエンテーリングのように展示室内の 10 箇所の展示を回り、それぞれの展示動植物が主役の絵本を読み進める。

楽しみながら動植物のことを知り、谷津田の生きものに興味を持たせ、フィールドでの自然観察へとつなげる。

場所	自然環境学習センター 展示室		
時間	20～30 分		
値段	無料		
季節	年間	人数	何人でも
準備物	なし		

①準備

展示室の照明を点ける。

②実施の流れ

<物語について>

自然の家の谷津田を舞台に、一つの不思議な玉が、展示されている 10種類の動植物の手を巡っていく全10話の物語

<物語の進め方>

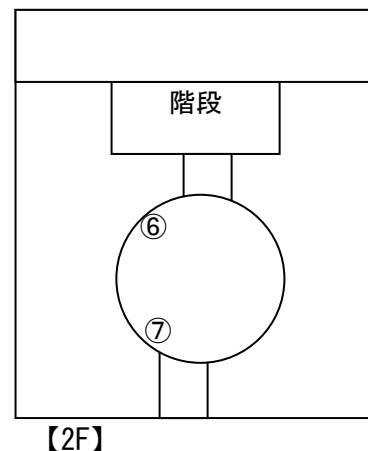
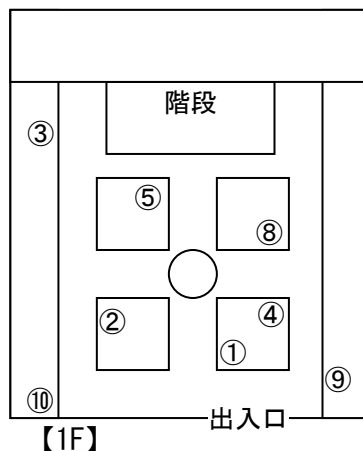
各話には次の話の展示場所が記されており、それを辿って話を進めていく。

※順番が決まっているので、多人数での同時実施では混雑する場合がある。また、展示室はフリースペースのため、他の利用者が出入りすることもある。

<物語の進行手順>

- (1) 展示室入口に物語の探し方があり、第1話の場所が記されている。
 - (2) 第1話はモグラ。展示室入口からすぐのモグラの展示コーナーに、モグラが主役の絵本が1ページ分あるのを見付ける。(図1)
 - (3) 第1話を読む。モグラが光る玉を見付けるが、穴の中に転がって見失ってしまう。→第1話に書いてある第2話の場所を探す。
 - (4) 第2話を見付けて読む。穴を転がった光る玉がアリの巣に転がって来て、アリがそれを運ぶが、また地面を転がして見失ってしまう。(光る玉が色々な動植物を巡るのに合わせ、自分も展示室を巡る)
- 第10話で物語が完結する。
終了

- 第1話 モグラ
第2話 アリ
第3話 メダカ・ザリガニ
第4話 カエル
第5話 カルガモ
第6話 フクロウ
第7話 クワガタ
第8話 クヌギ
第9話 お地蔵さま
第10話 少年



③後片付け

展示室の展示品の故障や破損、書籍の位置の確認をする。
故障や破損があった場合は、サービスセンター受付へ申し出る。
展示室の照明を消す。